



Library NEWS

～図書館だより～

令和3年度 晃陽中学校図書館



自分のために
みんなのために



カウンターでは
あいだをあけて
ならんでね。



きょうも 本をひらいて どこへいこう
All-day imagination, everyday with books.

「おずみくんのチロココ」
©2021晃陽中学校図書館・ポプラ社

#おずみくんの
おもいやり。



て・ゆびを
きれいに
してね

手洗い・消毒をお願いいたします



「おずみくんのチロココ」
©2021晃陽中学校図書館・ポプラ社

きょうも 本をひらいて どこへいこう
All-day imagination, everyday with books. ポプラ社

3年生のみなさんへ

最終返却日について

3年生の卒業まであと1か月と少しになりました。3年生のみなさんは、下記日付まで図書の貸出・返却ができます。最後まで晃陽中の図書館をたくさん利用してください。

返却 2月25日(金)まで

★1・2年生は春休みも貸出をします。



晃陽中学校図書館にある



おすすめの本

2022.2



「六人の嘘つきな大学生」 浅倉 秋成 著 KADOKAWA 299 p

IT 企業の最終選考。採用枠はたった一人。六人の中で誰が最も内定にふさわしいかを議論することに。そこに告発写真が入った封筒が。六人それぞれの「罪」が入っていた。犯人は誰か？絶対に知られたくない秘密が暴かれていく。究極の心理戦スタート。六人の大学生の裏の顔がどんどん見えてくる。作者が言いたかったのは、就職活動の難しさではなく、人間の心の裏側の怖さだと思う。ストーリーが二転三転してドキドキする。『フェア』とは何か？考えさせられる話。



「チグリジアの雨」 小林 由香 著 角川春樹事務所 320 p

高校一年の成瀬航基は、母が再婚して引っ越すことに。突然「いじめ」のターゲットになってしまう。誰にも相談できず、我慢の限界を迎え死にたくなる。そんな時にクラスメイトの月島咲真と出会う。咲真が航基に「報復ゲームに参加しないか」と衝撃的な一言を放つ。それは、いじめていた生徒たちに自力で反撃する方法だった。最後の章は涙なしには読めない。命の重さの重要性を問いかけ、連鎖する“いじめ問題”に一石を投じる、青春ミステリ小説。泣ける本。



「都道府県の持ちかた」 バカリズム 著 ポプラ社 269 p

持つとしたらこう。
穴をうまく利用して。
広島県は息でとばないように。栃木県は！？
47 都道府県の特徴も書かれていて、勉強にもなる。改定増補版。
笑える本を読みたい人におすすめ。



「ブルーノ」 Fukase 著 福音館書店 48 p

SEKAI NO OWARI の Fukase が書いた本。ある日、平和な王国をすさまじい嵐が襲う。村人タルカスは、王様が助けにくるのを信じて待つ。王様は、どうすれば多くの国民を助けられるか悩み葛藤する。タルカスと王様、読み方によって印象が違う。両サイドが表紙の2つの視点で進む絵本。憶測で人を糾弾してはいけない。どちらから読んでも、切ないストーリー。考えさせられる絵本。

◆ ◆ ◆ 予約できます。 ◆ ◆ ◆